

大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰

# 大阪府安全なまちづくり ボランティア団体表彰を受賞!!



10月27日、大阪府庁において、地域における防犯活動に熱心に取り組まれ、安全なまちづくりの推進に貢献された府内の9つのボランティア団体が、知事からの『大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰』を受賞されました。

表彰式において、『万国博覧会誘致をめざす折り、安全なまち・大阪の実現のためには、皆様の取り組みが欠かせない。今後ともご協力いただきたい。』と知事からのメッセージ(竹内副知事代読)があり、各団体に表彰状を授与しました。

— 記念写真について —

【前列左側より】

高石防犯協会(高石市)・岸和田市災害時無線協力会(岸和田市)・淀川区コンビニエンスストア防犯連絡協議会(大阪市淀川区)・竹内大阪府副知事・曾根崎防犯協会済美地区支部(大阪市北区)・曾根崎防犯協会北天満地区支部(大阪市北区)・大成地域福祉連絡協議会(大阪市東成区)

【後列左側より】

高井大阪府治安対策課長・桃山学院大学防犯ボランティアサークル「桃パト」(和泉市)・大阪経済法科大学ボランティアサークル「学生防犯隊」(八尾市)・門真市第五中学校区地域会議(門真市)・芦田大阪府青少年・地域安全室長



# 地域の安全に貢献する受賞団体の皆さまの活動



**曽根崎防犯協会済美地区支部  
(大阪市北区)**

地区で一人暮らしをされている高齢者宅を訪問し、安否確認を兼ねて特殊詐欺被害防止の啓発を行う他、地区の将来を見据えて、積極的に地域行事に参加して若い世代に活動を見てもらうなど、新しい担い手の育成を意識したコミュニティ作りを力を入れておられます。



**曽根崎防犯協会北天満地区支部  
(大阪市北区)**

高齢化による事故を防ぐため、府内の防犯協会ですべてパトロール方法を自動車から自転車に変更し、長屋や路地が多い地域の実情に合わせ、且つ高齢者でも無理なく防犯活動が継続できるよう工夫をされています。



**大成地域福祉連絡協議会  
(大阪市東成区)**

地域住民の安全に対する意識を高めるため、『こども防犯防災オリンピック』という子どもから大人まで楽しみながら体験できる先駆的プログラムを実施する他、青パト活動においては、警察と連携した臨機応変な防犯情報をアナウンスするなど活動に工夫をされています。



**淀川区コンビニエンスストア防犯連絡協議会  
(大阪市淀川区)**

区内のコンビニエンスストアが店舗間の垣根を取り払い、街の防犯拠点として警察と連携を強化し、特殊詐欺被害の未然防止、子どもや高齢者の保護など、『地域の目』としての役割を果たすことにより、安全なまちづくりに協力されています。



**岸和田市災害時無線協力会  
(岸和田市)**

アマチュア無線の通信技能を生かして、長年にわたり、青色防犯パトロールで子どもの安全について取り組んでおられます。パトロールにおいては、『アマチメール』の犯罪発生情報に応じて警戒を強化するなど、積極的な防犯パトロール活動に努めておられます。



**大阪経済法科大学ボランティアサークル  
「学生防犯隊」(八尾市)**

学生の『地域に貢献したい』という思いから平成26年に設立され、学業の傍ら、子どもの見守り活動や防犯キャンペーン等に参加されています。また、高齢化が進む地域の防犯ボランティアとも交流を深め、地域の方のモチベーション向上、地域防犯全体の活性化にも貢献されています。



**桃山学院大学防犯ボランティアサークル  
「桃パト」(和泉市)**

地域の危険箇所における見守り活動や、小学生を対象とした防犯教室を行う他、市の防災リーダー養成講座を受講して活動の幅を広げるなど、学生が自ら考えて行動し、地域社会に貢献をする活動が行われています。また、地域の防犯ボランティアとも積極的に交流・連携しておられます。



**門真市第五中学校区地域会議  
(門真市)**

門真市独自の中学校区単位の地域安全センターとして、スケールメリットを生かした防犯啓発等の活動を行っておられます。また、防犯パトロールの拠点であり、地元住民の交流の場でもある地域会議事務所を開設し、『こども110番運動』にも協力されています。



**高石防犯協会  
(高石市)**

昭和38年に設立され、長年にわたり、子どもと女性の被害防止に重点を置きながら熱心に活動されておられます。地元住民からの信頼も厚く、警察署との合同による安全大会、防犯教室・キャンペーンなどで地域住民の防犯意識の向上に大きく寄与しておられます。

**防犯ボランティアの皆さまの真摯な活動が、大阪の安全を支えています！**